

102-340

問題文

60歳男性。数年来、糖尿病治療のためクリニックを受診している。このたび、糖尿病の病態悪化の傾向があり、現在服用中の薬剤に1薬剤が追加され、処方箋をかかりつけの薬局へ持参した。薬剤師がお薬手帳で現在服用中の薬剤を確認し、窓口で患者と以下の会話があった。

(現在服用中の薬剤)

ボグリボース錠 0.3 mg	1 回 1 錠 (1 日 3 錠)
	1 日 3 回 朝夕食直前 28 日分
メトホルミン塩酸塩錠 250 mgMT	1 回 1 錠 (1 日 2 錠)
	1 日 2 回 朝夕食直前 28 日分

(薬剤師と患者との会話)

患者：糖尿の薬がまた増えました。今度の薬も1日3回、食前に飲む必要がありますか。

薬剤師：新しく出た薬は1日1回ですよ。食前に飲み忘れた時は食後でもいいですよ。

患者：どんな薬のですか。注意することはありますか。

薬剤師：尿中に余分な糖を出すことで効果を発揮する薬です。今まで通り、低血糖症状に気をつけてください。それに追加して排尿時の違和感にも注意してください。尿量が増えることで喉が渇きやすくなるかもしれません。その時は水分補給を忘れないでください。

上記の会話から推測される糖尿病治療薬はどれか。1つ選べ。

1. グリベンクラミド
2. シタグリプチンリン酸塩水和物
3. ビオグリタゾン塩酸塩
4. イブラグリフロジン L-プロリン
5. ミチグリニドカルシウム水和物

解答

4

解説

尿中に余分な糖を出す という記述からSGLT-2 阻害薬であると判断できます。

選択肢 1 は、SU薬です。

選択肢 2 は、DPP - 4 阻害薬です。

選択肢 3 は、PPAR - γ 作用薬です。

選択肢 5 は、SU薬です。

以上より、正解は 4 です。